

## 北海道 鵠川 高等学校

鵠川地区連携型中高一貫教育校



みんなが主役！  
自分らしく成長できる学校

校長 志鎌 正人

2027  
SCHOOL  
GUIDE

## むかわ町 充実の支援制度

土日祝  
使用可  
部活OK

TOPICS

対象者全員	むかわ町内の 中学校から 鵠川高等学校進学者 補助金20万円支給 <small>※諸条件有</small>	クラウドサービス classiの 利用補助	むかわ町外からの 通学にかかる 定期券代全額補助
	資格取得者に 対する 受験費用助成	全校応援にかかる 生徒移動費用 (借り上げバス費用) 負担	スポーツ、 文化部活動振興 のための 全道大会等 遠征にかかる経費助成
野球部	野球部寮 維持・運営費用負担	野球部寮舎監を 町職員として 専任採用	野球部専用球場 (2カ所) 室内練習場 (2カ所) 維持・運営費用負担

**みんなの居場所WAIWAI**  
2025年、放課後に生徒が  
集うスペースを鵠川駅構内  
に設置。新たなリラックス空  
間が生まれました。



**パーカー着用OK**

体温調節のためパーカー  
(フーディー)などのアウター  
を着用できます。Tシャツ・  
ポロシャツでも登校可。通学  
スタイルが楽しくなりました。



### 近年主な進路先

国立大学合格をはじめ多様な希望進路実現を目指せます

#### 【大学・短期大学】

旭川市立大学、室蘭工業大学、小樽商科大学、  
釧路公立大学、高崎経済大学、北海学園大学、  
北海商科大学、酪農学園大学、札幌学院大学、  
札幌大学、札幌国際大学、北海道千歳リハビリ  
テーション大学、北海道情報大学、北洋大学、  
北翔大学、星槎道都大学、日本大学、日本医療大  
学、亜細亜大学、國學院大學北海道短期大学部、  
Minnesota West Community and Technical College 他

#### 【専門学校・各種学校】

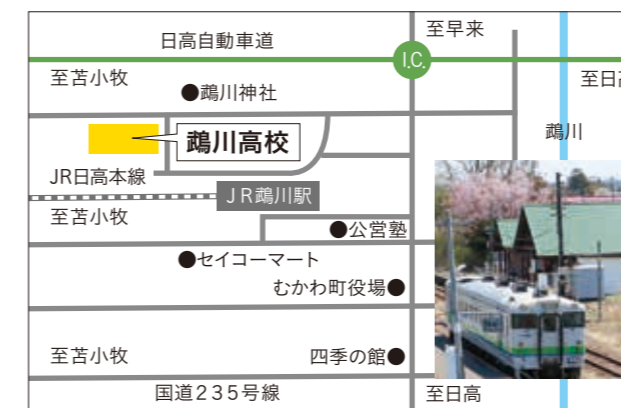
国立小樽海上技術大学校、北海道農業協同  
組合学校、札幌商工会議所付属専門  
学校、北海道職業能力大学校、北海道看護専門  
学校、苫小牧看護専門学校、浦河看護専門学  
校、札幌看護医療専門学校、北海道医薬専門  
学校、札幌科学技術専門学校、日本工学院北  
海道専門学校、大原法律公務員専門学校、  
北海道理容美容専門学校 他

#### 【就職】

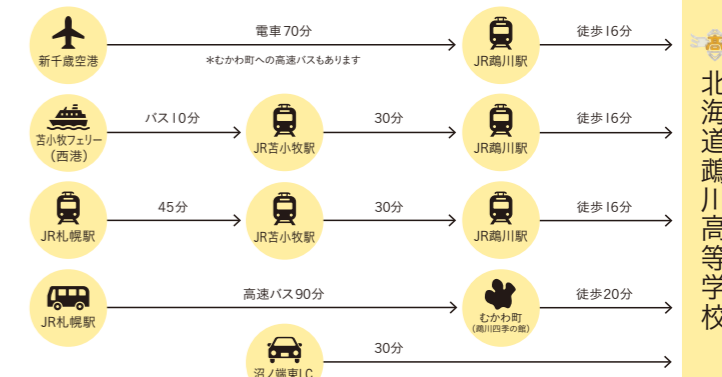
渡島総合振興局、苫小牧市役所、南幌町役場、  
胆振東部消防職員、八雲町消防職員、陸上  
自衛隊、航空自衛隊、苫小牧信用金庫、ホクダイ  
株式会社、株式会社モトムラ、株式会社  
水谷組、合同酒精株式会社苫小牧工場、  
株式会社JALグランドサービス札幌、新日本海  
フェリー株式会社苫小牧支店、株式会社  
苫小牧清掃社 他

### 鵠川地区連携型「中高一貫教育」

2003年度より鵠川中学校と共に「連携型中高一貫教育」を導入。計画的・継続的な中高6年間の教育を通して、  
生徒の成長を更に伸ばしていく可能性が広がっています。



#### アクセス



### 北海道鵠川高等学校

〒054-0032 北海道勇払郡むかわ町福住4-2-1  
TEL.0145-42-3394 FAX.0145-42-2085  
E-mail mukawa-z0@hokkaido-c.ed.jp  
http://www.mukawa.hokkaido-c.ed.jp



Web  
最新情報  
発信中



真剣に机に向かうだけでなく地域に飛び出しリアルな探究学習を行います



最新の化石クリーニング機を導入

むかわ町タウンプロモーション

©むかわ町code:831プロジェクト/パネルイラスト:星灯り(C2機関)

## 多様な学びで興味・関心を引き出す自慢のプログラム

### 実社会のスキルを磨く「デュアルシステム」

デュアルとは2つという意味で学校と企業が連携して社会に必要なスキルを身につけます。



町内企業での実習

### 進学グループ

上級学校進学をふまえ、専門スタッフが力強くバックアップする「公営塾」(無償)を活用した学習を行います。



場所はJR鶴川駅近く「ム・ベツ館」を活用

### 総合グループ

地域に貢献できる担手の育成を目指し、デュアルシステムや検定、資格取得に力を入れて学びます。



検定取得に向けた学習

### グローバルの学び

グローバル教育の一環として、フィンランドにあるアラヤルヴィー高校との交流を図るなど、国際的な視野を身につける機会も大切にしています。



フィンランド留学生交流

### むかわ学

町で発掘された「むかわ竜」や特産の「ししゃも」など様々な地域資源を題材として地域社会に貢献する施策や課題を考えていきます。



むかわ竜(穂別恐竜博物館)

### 現役大学生との授業

札幌大学の大学生が関わり、本校生徒・大学生・むかわ町が一体となって、地域理解を深めています。



連携授業

### スポーツアートグループ

本校の実績ある野球・吹奏楽に特化して技術・知識を集中して学びます。



資格取得奨励(単位認定制度有) 漢字能力検定・英語検定・簿記検定・数学検定・情報処理検定・危険物取扱者試験 他

多彩な進路行事 上級学校見学・企業見学・職業ガイダンス・夏期冬期講習・資格取得特別講習・卒業生講話 他

### 教育課程表 令和9年度入学生(2027)

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
令和9年度 1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	生物基礎	体育	保健	音楽I	英語コミュニケーションI	情報I	チャレンジスタディI	むかわ学I	総合探究	LHR																
令和10年度 2学年	論理国語	公共	歴史総合	数学II	数学A	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	家庭基礎	生物Ⅱ 物理基礎 音楽II、服飾手芸 情報処理	チャレンジスタディII チャレンジスポーツII チャレンジアートI	むかわ学II	総合探究	LHR															
令和11年度 3学年	論理国語	政治・経済	数学II	地学基礎	体育	論理・表現I	発展英語、数学B 時事問題研究 フードデザイン 演奏に親しむ	生物Ⅲ 発展数学 国語教養II 課題研究、保育基礎	発展理科 日本史探究 生涯スポーツ 数学C、簿記	チャレンジスタディIII チャレンジスポーツII チャレンジアートII	むかわ学III	総合探究	LHR																	

※2・3年継続履修

## 都会では得られない地域交流 きっと何かが変わります

大自然と食の宝庫「北海道」にありながら、近隣の都市部苫小牧まで30分、札幌まで1時間30分というアクセスのよさ、冬は雪も少なめでとても生活しやすい町、むかわ町。北は日高山脈に連なる深い森や川、南は青くどこまでも広がる太平洋、「ししゃも」を代表とする新鮮な魚介類、そして町で発掘された恐竜「むかわ竜」など魅力いっぱいの町。この町をキャンパスに人間味あふれる「まちびと(町人)」に支えられ、「むかわ学」や「チャレンジスタディ」に取り組んでみませんか？



地域みらい留学ホームページ



農業体験



### 一步踏みだす自分を発見した地域留学

島田 賀奈子さん  
東京都私立高等学校から  
2024年4月第四期留学修了生

やりたいことを応援してくれるむかわ町の方々や先生・クラスメイトのおかげで、忘れられない実りのある高校生活を過ごすことができました。フィンランド留学生との交流や農業体験が一番の思い出です。



将来の自分と出会う「自分軸」を見つけよう

高校魅力化コーディネーター  
阿部 愛美

地域留学は人生(自分)を変える一歩です。自分を信じて是非チャレンジしてください。私たち専属コーディネーターが全力でサポートします。



社会につながる学びで将来役立つ人材を育む

むかわ町教育委員会 生涯学習課長  
澤田 健

近年の鶴川高校は中学生から選ばれる高校となっており、「むかわ学」をはじめとする地域探究学習で培われた力は、必ず社会で役立つでしょう。

## 卒業生

鶴川高校の魅力はなんとんでも「先生力」



栗田 湊さん  
室蘭工業大学  
創造工学科 2年  
(2025年3月卒業)

先生方は、一言で言うなら「同級生」のような安心感があり、気軽に悩みごとや相談を話せる存在です。こうした関係性は、他の高校ではなかなか経験できないのではないかと思います。受験期も親身に支えてくださり感謝でいっぱいです。このように、鶴川高校には先生方のあたたかさや魅力がたくさん詰まっています。ぜひ鶴川高校を選択肢のひとつとして考えていただけたら嬉しいです。

部活動の取り組みが自分に合う仕事につながりました



山下 真優さん  
株式会社苫小牧清掃社  
(2025年3月卒業)

鶴川高校での3年間は楽しい思い出しか浮かびません。部活動も恐竜研究同好会とボランティア同好会に所属し、化石の発掘や地域の清掃活動にも携わったことで、自分に合っている仕事につながりました。鶴川高校の皆は個性豊かで仲が良く、どんな人でも受け入れてくれる安心感があり、通う楽しさを実感できる高校です。

## Message

# Students Message



## 私を成長させてくれた鷺川高校

柴谷 哲史 3年 生徒会長 苫小牧市立沼ノ端中学校出身  
鷺川高校に入学して、自分が「やりたいこと」「学びたいこと」「楽しいこと」がいっぱいで、私を大きく成長させてくれました。そんな高校を更に良くしたいと思い、生徒会長に就任しました。今夏の学校祭では、例年にない催し物に挑戦して盛り上げたいと思っています。是非一度来校していただき鷺川高校の良さを実感してください。

軽音楽部にも所属し  
全国大会(2026)  
に出場



Photo by オトメヤ

フレンドリーな皆さんに囲まれ  
毎日が楽しいです

大里 心優 2年 茨城県土浦市立土浦第三中学校出身  
地元の高校進学というよりも、環境を変えて学んでみたいと思い、実際の地域留学生の充実した高校生活が伝わってきた鷺川高校に決めました。入学して1年が経ちましたが、むかわ町の方々をはじめ、先生やクラスメイトもフレンドリーで毎日がとても楽しく、広い公営住宅での生活も安心・快適です。

— 越えて、行こう。 —  
地域みらい留学



鷺川高校で自分らしく  
在校生からのメッセージを届けます

## 全力で甲子園を目指します

佐々木 優悟 3年 野球部主将 江別市立江別第一中学校出身  
鷺川高校野球部を選んだ理由は、3つ上の兄の姿を見て影響を受け、父も教員として着任していたこともあるので、とても身近に感じていたからです。練習施設もグラウンド3面、室内練習場2ヶ所、新しい野球部寮など、私立に負けない環境が整っています。全力で甲子園を目指したいと思っていますので、そのキモチがあれば一緒に野球をやりましょう。



野球部は  
元気いっぱい



「むかわ学」  
将来に役立つ知識を学べます

大橋 彩花 3年 むかわ町立鷺川中学校出身  
「むかわ学」は単に地域を深掘りするだけでなく、むかわ町で育った私でも知らなかった特産品「カンロ」の活用やその販売アイデアを考えるなど、将来にも役立つ知識を楽しく学んでいます。オープンキャンパスに来ていただければ、きっと今までとは違う充実した学校生活が送れると思うはずです。



オリジナル街ガチャの  
デザインにも携わる

# Teachers

脈々と受け継がれる手厚い指導

個性豊かな教員を生徒・卒業生が紹介



東 憲吾 先生 (数学)

元々数学は苦手ですが、先生の授業で解く問題はとて楽しいので不思議です。進路指導もひとり一人の希望を尊重し向き合ってくれる先生です。



葛野 優花 3年  
むかわ町立鷺川中学校出身



阿部 俊暉 先生 (理科)※

一見怖そうですが実は優しい先生です。率先して研究発表の準備をする姿は頼れる先生って言葉がぴったりです。

※3Dプリンターを活用した恐竜標本などの化石研究で研究助成取得(2025)



高橋 花菜 3年  
むかわ町立鷺川中学校出身

福間 あゆみ 先生 (家庭科)

教室にいるだけでクラスが明るくなる先生です。何事にも全力で関わってくれるので、信頼が厚く、まさにクラスの支柱でした。



大森 輝明 さん  
星槎道都大学経営学部  
(2026年3月卒業)



南 賢 先生 (国語)

南先生は問いの回答で僕がボケてもツッコミで返してくれるので、楽しい授業にしたいというキモチが伝わってきます。大学受験の際は熱い模擬面接指導ありがとうございました！



前田 然 さん  
札幌国際大学人文学部心理学科  
(2026年3月卒業)



# 高校生活

全校一体となって盛り上がる  
学校祭や野球部応援などの学校行事  
多彩な部活動でもたくさんの  
思い出をつくってください

# Campus Life



- 4月
- 入学式
  - 前期始業式
- 5月
- 新入生歓迎会
  - 壮行会・高体連
  - 進路ガイダンス

- 6月
- 教育相談
  - 上級学校見学
  - 企業見学・職業ガイダンス
- 7月
- 学校祭

- 8月
- 卒業生講話
- 9月
- 中高合同講演会
  - オープンキャンパス
  - 生徒会立会演説会
  - 前期終業式

- 10月
- 後期始業式
  - 後期生徒総会
- 11月
- 国際ボランティア交流
  - 絵本セラピー

- 12月
- 見学旅行(2年生)
  - 体育大会
- 1月
- むかわ学探究成果発表会

- 2月
- 連携型入試・推薦入試
  - むかわ学学習発表会
  - 進路ガイダンス
- 3月
- 卒業式
  - 一般入試
  - 修了式



- 恐竜研究同好会
- モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所 オンライン交流参加(2022)
  - むかわ町恐竜フェスタ研究発表(2023-2024-2025)
  - 高文連全道大会発表部門(地学分野)奨励賞(2025)